

地質ニュース

第511号 1997年3月

| | |
|--------------------------------------|--|
| 口 絵 | |
| シリーズ「日本の地熱発電所(4)」 | 高橋 正明・金原 啓司 |
| 巻頭エッセイ：市民の目と地質学 | 小玉喜三郎・10 |
| 特集：地質調査所発行の最新地質図類 | |
| 特集にあたって | 11 |
| 20万分の1地質図幅「夕張岳」 | 中川 充・渡辺 寧・紀藤典夫 酒井 彰・駒澤正夫・広島俊男・12 |
| 20万分の1「北上地域重力図(ブーゲー異常)」 | 駒澤正夫・森尻理恵・広島俊男・牧野雅彦・村田泰章・石原丈実 西村清和・中塚 正・鍋谷祐夫・乗富一雄・三品正明・13 |
| 50万分の1「秋田地熱資源図」/50万分の1「新潟地熱資源図」 | 高橋正明・駒澤正夫・村田泰章・玉生志郎/高橋正明 山口 靖・野田徹郎・駒澤正夫・村田泰章・玉生志郎・14 |
| 20万分の1「秋田西方海底地質図」 | 岡村行信・森尻理恵・佐藤幹夫・16 |
| 20万分の1「粟島周辺海底地質図」 | 岡村行信・森尻理恵・土谷信之・佐藤幹夫・17 |
| 5万分の1地質図幅「志津川」 | 兼子尚知・竹内 誠・18 |
| 5万分の1地質図幅「相馬中村」 | 柳沢幸夫・山元孝広・坂野靖行・田沢純一 吉岡敏和・久保和也・滝沢文教・21 |
| 20万分の1地質図幅「富山」 | 原山 智・滝沢文教・加藤碩一 駒澤正夫・広島俊男・須藤定久・22 |
| 5万分の1地質図幅「真壁」 | 宮崎一博・笹田政克・吉岡敏和・23 |
| 5万分の1地質図幅「柿崎」 | 竹内圭史・吉村尚久・加藤碩一・25 |
| 5万分の1地質図幅「高遠」 | 牧本 博・高木秀雄・宮地良典 中野 俊・加藤碩一・吉岡敏和・26 |
| 5万分の1地質図幅「上野」 | 川辺孝幸・高橋裕平・小村良二・田口雄作・28 |
| 20万分の1地質図幅「高梁」 | 寺岡易司・松浦浩久・牧本 博・吉田史郎 神谷雅晴・広島俊男・駒澤正夫・志知龍一・30 |
| 5万分の1地質図幅「椎葉村」—九州の秘境 椎葉村地域— | 斎藤 真・木村克己・内藤一樹・酒井 彰・31 |
| 400万分の1「東アジア磁気異常図」CD-ROM版 地質調査所・CCOP | 33 |
| 鯨類化石—その発見から研究へ— | 大石 雅之・34 |
| タイの鉱物資源(1)タイ鉱業の概況 | 須藤 定久・48 |
| 岩盤崩落事故を減らすために! | 高橋 学・56 |
| シリーズ「日本の地熱発電所」を終えるにあたり | 金原 啓司・高橋 正明・59 |
| 地質標本館だより | 65 |
| 編集後記 | 67 |

表 紙

オルガ山:オーストラリアのほぼ中央部,有名なエアーズロック(Ayers Rock)の西方にオルガ山(Mount Olga)はある。オーストラリア先住民が「沢山の頭」と呼ぶこの山は,丸みを帯びたピークが頭を並べたように連なり,平原の中に突き出ている。最高標高は1069mで,エアーズロックよりも200m程高い,カンブリア紀の礫岩・砂岩からなる山肌は空模様に従い,また太陽の動きにつれて刻々と色合いを変化させるという。オルガ山とエアーズロックとは地質構成が一続きであるらしい。
(写真と文:地質調査所総務部 井出光行)

通商産業省 地質調査所
工業技術院

〒305 茨城県つくば市東1-1-3

Tel. 0298-54-3520, Fax. 0298-54-3504

Geological Survey of Japan